

PRESS RELEASE

2022年12月21日
プレステージ・インターナショナルグループ

PI グループ子会社、BYD 社の EV において 車両緊急通報システムでもサービス提供

株式会社プレステージ・インターナショナル（本社：東京都千代田区、代表取締役：玉上 進一、以下「PI」）は、国内連結子会社の株式会社プレミア・エイド（本社：東京都千代田区、代表取締役：吉澤成一朗、以下「PAD」）が、BYD Auto Japan 株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：東福寺 厚樹）が日本で販売する EV に車両緊急通報システムを提供することをお知らせいたします。



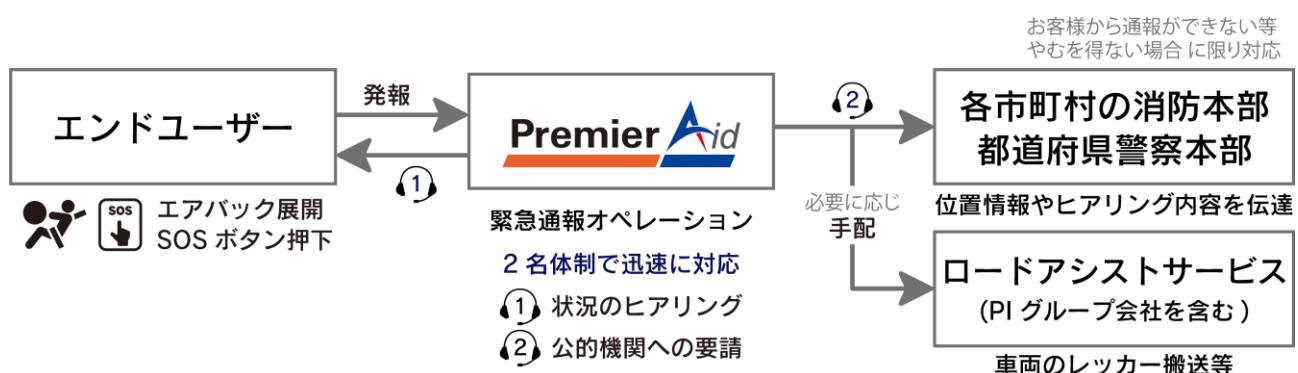
中国の EV 大手である BYD が [2023年1月より日本で販売を開始](#)するにあたって、[12月12日のリリース](#)でお知らせしました通り、PI グループがお客様相談室及びロードアシストサービスを担います。

PAD ではかねてより、運転中の事故による衝撃検知や体調不良等のトラブルによる SOS ボタンの押下等を受け、同社が運営する緊急コントロールセンターによる初動対応や消防及び警察へ要請、事後対応等までをサポートする車両緊急通報システム eCall (※) を提供しています。

この度、そのコネクテッドカーのソリューションを「BYD E-CALL」の名称で BYD の EV に搭載し、2023 年 3 月頃のサービス提供開始を予定しています。

(※) 車両緊急通報システム eCall(イーコール) とは

車両事故等の緊急時に、検知する衝撃の強さや GPS 座標等の車両データを自動取得し、コントロールセンターを介して最寄りの消防や警察へ自動で通報するシステムで、2018 年に EU において新型車への搭載が義務化され、日本国内においても同一基準を導入する動きがあります。



▼PAD の車両緊急通報システム eCall の特徴

「1秒でも早く」をキーワードに、2名体制での初動対応	緊急車両の現場到着を早めるために、ヒアリングと公的機関への要請を2名体制で同時進行しています。
独自の救急要請ネットワーク	市区町村ごとに設置されている消防本部と独自にネットワークを構築しており、消防本部の指令台（指定連絡先）に直通で救急要請をしています。
PI グループ会社による事後サポート	車両のレッカーや移動が必要な場合は、ロードアシストサービスを提供しているグループ会社による現場対応を手配し、ワンストップな対応を実現しています。

PI グループでは「エンドユーチャー（消費者）の不便さや困ったことに耳を傾け、解決に導く」という経営理念のもと、「お困りごと」を解決するための事業を展開しています。今後も、コンタクトセンターでの受付からフィールドスタッフによる現場対応までの一貫した高品質なサービス提供を横展開し、様々な業界において事業を拡大してまいります。

▼BYD グループとは

1995 年に中国・深圳で創業し、IT エレクトロニクス、自動車、新エネルギー、都市モビリティの4つの領域で事業をグローバルに展開しています。バッテリーメーカーとして創業した背景から、バッテリーはもとより、モーター、コントローラーなど電気自動車のコアとなる技術を自社開発・製造しています。特に、自動車事業においては、世界 70 超の国と地域、400 超の都市に電気自動車を展開しています。

▼PAD 会社概要

社 名：株式会社プレミア・エイド

U R L : <https://www.premier-aid.co.jp/>

所 在 地：東京都千代田区麹町 2-4-1 麹町大通りビル 14 階

代 表 者：代表取締役 吉澤 成一朗

設 立：2014 年 10 月

会 社 情 報：事故や急病による体調不良等が発生した時、車両や建物、モバイルデバイス等から発信された位置情報、デバイス情報、事故映像等のデータに基づき、エンドユーチャーの状況を即座に察知し救急要請及び通報する「緊急通報オペレーション」を提供しています。市町村ごとに設置されている全国の消防本部とのネットワークを有し、最寄りの公的機関への迅速な連携を実現しています。

以上

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社プレステージ・インターナショナル

担当：広報

TEL : 0235-26-1700 MAIL : pi-pr@prestigein.com

<http://www.prestigein.com/>